

令和3年9月29日  
郡山市新型コロナウイルス  
ワクチン接種プロジェクトチーム  
担当：松田 信三  
TEL：924-2222

個別接種におけるワクチンの廃棄について

市内医療機関において、個別接種用に冷蔵庫内に保管していたワクチン（ファイザー社製）が冷蔵庫の故障により廃棄となりました。

1 廃棄日 令和3年9月29日（水）

2 廃棄ワクチン量 13バイアル（78回分）

3 経緯	9月24日（水）	ワクチン受入（19バイアル：114回分） ⇒ 院内の冷蔵庫にて保管
	9月27日（月）	ワクチン接種で使用（4バイアル：24回分）
	9月28日（火）	ワクチン接種で使用（2バイアル：12回分）
	17時43分	接種終了（この時点では、 <u>冷蔵庫に異常なし</u> ）
	20時	職員が冷蔵庫の冷凍部分から水が垂れていることに気づく （冷蔵庫内の温度は10℃まで上昇） ⇒ ワクチン（13バイアル：78回分）を別の冷蔵庫に移送
9月29日（水）	9時	事務員がワクチン接種プロジェクトチームに状況を報告
	10時	ワクチン接種プロジェクトチーム職員が訪問し、状況を確認 ファイザー社に状況を報告したところ、適正な温度管理がされていたかどうか不明の場合には廃棄が適当との回答 ⇒ <u>ワクチン（13バイアル：78回分）を廃棄</u>

4 対応 ワクチン保管用冷蔵庫（1996年7月～12月製造）が、9/28（火）の17時43分から20時の間に故障し、その間は適正な温度管理がなされていなかったことから、保管していたワクチン（13バイアル：78回分）は廃棄することになりました。  
なお、本日以降の不足分ワクチンについては、配送済みです。

5 再発防止策 市内の接種実施医療機関に対して、改めてワクチン管理の徹底について周知を図ります。